

スノーボード指導員検定会並びに養成講習会 日程及び会場

スノーボード指導員検定会

主催 (公財) 全日本スキー連盟
会期 2019年2月22日(金)～24日(日)
会場 第1会場：北海道 朝里川温泉スキー場
第2会場：群馬県 鹿沢スノーエリア
第3会場：鳥取県 だいせんホワイトリゾート
日程 詳細は、全日本スキー連盟教育本部オフィシャルブックによる
受検資格 SAJ公認スノーボード指導員検定規程による
受検料 20,000円
申込方法 スノーボード指導員検定受検願書に必要事項を記入の上、受検料を添えてクラブ単位
申込先 スノーボード技術委員会 葛原 孝志
申込締切 2018年11月16日(金) 必着

スノーボード指導員・準指導員検定受検者養成講習会

主催 愛媛県スキー連盟
会期 ①2018年12月16日(日)
会場 愛媛県武道館 中会議室
日程 (受付) 13:00～13:30
(理論) 13:30～16:30
会期 ②2019年1月6日(日)
会場 ソルフア・オダ
日程 (受付) 8:30～9:00
(実技) 9:00～17:00
会期 ③2019年1月12日(土)
会場 久万スキーランド
日程 (受付) 9:00～9:30
(指導実習) 10:00～12:00
受講資格 スノーボード指導員・準指導員検定受検者
受講料 15,000円
申込方法 スノーボード指導者養成講習会申込書に必要事項を記入の上、受講料を添えてクラブ単位
申込先 スノーボード技術委員会 葛原 孝志
申込締切 2018年11月16日(金) 必着

- ※ スノーボード指導員を受検するには基礎理論4時間(集合講習3時間、自主学習1時間)、指導実習2時間(集合講習1時間、自主学習1時間)、実技実習12時間(集合講習8時間、自主学習4時間)の養成講習会を受講する必要があります。
- ※ スノーボード指導員の受検資格は、公認スノーボード準指導員の資格を有し、合格年度を含めず2年以上を経過している者です。ただし、資格停止者は除きます。

公認スノーボード指導者検定基準及び実施要領

I 公認スノーボード指導員検定基準

1. 公認スノーボード指導者検定規程第8条に基づき、公認スノーボード指導員検定基準及び実施要領を次のとおり定める。

(1) 検定内容

検定内容は、実技種目と理論とする。

①実技種目は、次のとおりとする。

(実践種目)

- フリーラン(急斜面)
- フリーラン(中急斜面)
- フリーラン(緩斜面)

(指導種目)

- ミドルターン(中斜面)
- ショートターン(中斜面)
- トラバース～スピン(緩斜面)

②理論

理論の出題範囲は、TOTAL SNOWBOARDING (SAJ スノーボード教程)、日本スキー教程安全編、教育本部オフィシャルブック、資格検定受検者のためとする。

(2) 養成講習

①養成講習は、集合講習12時間、自主学習6時間、加盟団体が実施する。

- 基礎理論 4時間(集合講習3時間、自主学習1時間)
- 指導実習 2時間(集合講習1時間、自主学習1時間)
- 実技実習12時間(集合講習8時間、自主学習4時間)

②講師は、教育本部専門委員、スキー技術員、スノーボード技術員、スキーパトロール技術員等とする。

(3) 採点基準

①実技種目は、検定員3名の評価の平均値を当該種目の取得ポイントとする。ただし、ポイントは、少数点第1位を四捨五入とする。

②1種目当たり、100ポイントとし、6種目の評価の合計が480ポイント以上を合格とする。ただし、実技種目の合計が480ポイント以上であっても、6種目中5種目が80ポイント以上でなければならない。

③理論は、100点満点とし、60点以上をもって合格とする。

④養成講習の修了は、実施団体が発行する養成講習修了報告書により確認する。

⑤総合判定は、実技・理論の合格をもって合格とする。

平成10年10月5日 制定

平成12年9月20日 改正

平成14年6月28日 改正

平成15年6月27日 改正

平成21年9月18日 改正

平成23年9月20日 改正

平成29年7月15日 改正